



世界自然遺産登録を目指して

6月29(月)、川内文化ホールで「世界自然遺産を目指す川内川あらし協議会」の設立総会が開催されました。

これは、晩秋から初春にかけて発生する珍しい気象現象「川内川あらし」のさらなる周知と活用を図り、最終的には世界自然遺産登録を目指すことを目的に、川内川あらしプロジェクト、水引探検隊 in 月屋山、やなぎやま村の3つの団体が合同で設立したものです。



藍染めで思い思いのデザインTシャツ

7月10日(金)、少年自然の家で、森の学校を開催し、28人の参加者が藍染めのTシャツを制作しました。当日は、雨模様の中での開催となりましたが、参加者は、それぞれ思い思いに趣向を凝らして、世界に一つだけのすてきなTシャツを作りました。



ボート部5人を救助した3市民を表彰

7月15日(水)、消防局で一般消防協力者表彰式を行いました。これは、川内川でボートが転覆し、下流に流されていた男子高校生5人の救助に貢献した田中譲さん(高江町)、山元正人さん(同町)、山口民治さん(五代町)を表彰したものです。迅速な協力要請と、救助活動を実施した3人には感謝状と記念品が贈呈されました。



▲左2人目から山口さん、山元さん、田中さん

新型コロナウイルス感染症対策などに対する寄附・寄贈ありがとうございます！

新型コロナウイルス感染症対策やSSプラザせんだい備品購入などのために、第一生命保険(株)川内営業所から除菌シートとマスクの寄贈、(株)技建、(有)皇徳コーポレーション、旭実業(株)、技建建友会から寄附をいただきました。



▲第一生命保険(株) 川内営業所 ▲(株)技建、(有)皇徳コーポレーション 旭実業(株)、技建建友会

尾白江のハス咲き誇る

今年7月、尾白江町のハスがハス池いっぱい咲き誇りました。このハスは、尾白江自治会が、地域活性化の取り組みの一環として管理されているもので、昨年3月に90個の球根を植えたことを始めとして、今年の2月には展望所、6月には案内看板を設置し、訪れる人の目を楽しませています。

